

第8回 新城地域協議会 会議録（要約）

日 時	平成28年2月18日（木） 午後7時～午後9時
場 所	新城市勤労青少年ホーム 2階 集会室
出席者	委員21人（欠席者3人） 事務局 4名
傍聴人数	0名
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 意見交換 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第7回地域協議会決定事項について (2) 年度の振り返りについて 3. 連絡事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 新年度委員について (2) 防災資機材について (3) 地域活動交付金募集について (4) その他について
<p>1. 開会 本日の会議成立の報告及び会議録署名委員の指名 (出席者21名、欠席者3名。)</p> <p>2. 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第7回地域協議会決定事項について <ul style="list-style-type: none"> ・ 募集対象：16歳以上の者が3名以上参加する団体。 (ただし、1名は20歳以上かつ新城地域自治区内に在住、在勤の者) ・ 募集期間：平成28年4月1日（金）～平成28年5月13日（金） (相談は3月より随時受け付ける。) ・ 交付金の補助率：補助対象経費に対して100% ・ 交付金の限度額：50万円 ・ チラシは各戸配布する ○ 今年度の振り返りについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 各委員一人ずつ、意見を伺った。 <p>3. 連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新年度委員について、各区長へ新城地域協議会委員選出報告書の提出を依頼した。 ・ 防災資機材について、防災資機材が揃い次第配布する。 ・ 地域活動交付金募集について、チラシの各戸配布を再度お願いした。 ・ その他について 今年度自治区予算事業「高齢者社会参加促進事業」及び来年度自治区予算事業「大茶話会」について説明をした。 <p><主な意見等></p>	

会長	<p>本日は今年度最後の協議会となります。特に協議事項はございませんが、1年の振り返りをしたいと思います。</p> <p>まずその前に、前回の第7回の協議事項の決定事項を確認の意味で事務局より報告をお願いします。</p>
事務局	<p>前回の第7回地域協議会の中で、審査基準、募集要項等についていろいろ協議していただきました。協議結果により事前相談を受け付けるチラシを作成し、各戸に配布することになりました。</p> <p>16歳以上のものが3人以上参加する団体。(ただし、内1名は20歳以上かつ新城地域自治区内に在住・在勤の者)行政区の申請は除く。交付金の補助率は補助対象経費に対して100%以内とする。1事業の交付限度額は50万円とする等が決まりました。</p> <p>対象事業として、地域活動の拠点整備(公民館)や伝統、文化芸能の継承の考え方等の課題も出ましたが、申請時点での確認及び審査会にて審議するという事で、例年のとおり申請を認めることになりました。</p> <p>プレゼンテーションについても課題となりましたが、全団体プレゼンテーションをするということになりました。</p>
会長	<p>年度の反省ということで、各委員よりご意見をいただきたいと思います。来年度の抱負や、申し送った方が良いものなどの意見をお願いします。なお、本日の話題は協議するという意味ではなく、来年度の参考としていただきたいと思います。</p>
委員	<p>地域活動交付金の時に、報告事項がある団体があったと思うが、いつその報告がわかるのか。</p>
事務局	<p>3月20日に成果報告会がございます。今年度すべての活動交付金を活用した団体の結果を掲示します。</p>
委員	<p>自治区予算を決めるときに、事前に準備する時間があれば、もう少し意見が言えるのではないかと。活動交付金については、知らない人が多いように思う。</p>
会長	<p>活動交付金については、今回チラシの全戸配布をやることになりました。自治区予算については、情報をどのように入れて行くかを考えていきたいと思いますが。特に新しい委員さんには前もって予備知識が持てる状況があると良いですね。</p>
委員	<p>分科会ですが、各年度で設置するかどうか決めるものなのでしょうか。</p>
会長	<p>分科会をやるにあたり、分科会設置規程ができていますがそこに毎年やるという表記はないため、その都度決めれば良いと思います。</p>
委員	<p>プレゼンテーションについてですが、得手不得手があったり、パワーポイントを使える使えない等技術の差が出るのではなく、申請の中身で点数をつけるべきであると思うが、発表者は3名以内だと思っていたが、今年度はたくさん出てきた。来年度の分科会等で協議した方が良い。</p>
事務局	<p>プレゼンテーションは、その団体の熱意を発表する場なので人数の明記は特にありませんでした。</p>
委員	<p>過去2年はあったと思いますが。</p>
事務局	<p>確認します。</p>

委員 事務局	<p>点数の5段階はどのように決めているのか。</p> <p>審査基準を協議会で話し合っ決めてしているので、協議会での協議次第では変更することもできます。</p>
会長	<p>点数や考え方などについては来年度協議会の中で話し合うこととし、事務局で整理をしておいてほしい。プレゼンテーションについても協議会で協議することとします。</p>
委員	<p>50万円上限の100%という使いやすい交付金ではありますが、施設整備が7割くらいの状況です。たくさんの団体が参加すれば採択されないこともあるとは思いますが、できるだけたくさんの団体が参加して地域が元気になってほしい。そうするためには、制度のPRをもっとしていく必要があると思う。みんなで知恵を出し合っ盛り上げていきたい。</p>
委員 委員	<p>自治区予算と活動交付金の制度の違いが難しいと思いました。</p> <p>地域に若い人が少なくなっしまい、今から何かやろうとすることがむずかしいと思う。生活環境が変わりみんなで何かやるということもなくなっきている。</p>
委員	<p>防災資機材等の貸与があり、消防団から説明があつたり、防災訓練にとっても役に立ち、参加人数も増えた。</p>
委員	<p>申請をすることの大変さや、審査することの大変さが分かってきた。段々定着してきたと思う。</p>
委員 事務局	<p>地域自治区制度は続きますか。</p> <p>各地区からこれだけの方々が集まっ、時間をかけて地域のために考え結果を出すことはすごいことだと思ひます。</p>
委員	<p>集會施設（公民館）は、理由はどうであれすべて一緒であると思ひ。公民館枠があつても良いと思ひ。</p>
委員	<p>こども園保護者会のお母さんたちの横のつながりが無いという意見にびっくりしました。</p>
委員	<p>協議会委員として制度等を知つたので、活動交付金の申請をしてみても良いと思ひました。</p>
委員	<p>地域に戸数が少ない。子どもが少なく子供会も無い。人口構成が変わりつつある。活動交付金を使っ何かやる元気もない状態である。あと会長の会議の取りまわしがすばらしかった。ありがとうございます。</p>
会長	<p>皆様の協力があつてですので、今しばらくよろしくお願ひします。</p>
委員	<p>皆さんの意見を聞くことができ良かった。今後も頑張りたい。</p>
委員	<p>地域プランニング事業で恵那市に行っ勉強できたことがとても有意義であつた。児童クラブの見学などもあり、今後も見守っいきたい。</p>
委員	<p>活動交付金は、単年度の考えで良いと思ひが、自治区予算は、長期的な視野にたつたような施策がとれるとよい。担当者（委員）が替わっしまうこともあるが、お金がかからないようなことも考えていけば良い。住民参加型の行政活動は今後も続ってほしい。</p>
会長	<p>自治区予算は、他の方の意見もあつたが、毎年探っていくことは大変である。毎年探っということをおくすためには、グラウンドデザインを描く、5年後くらいを見据えた計画を考え予算を使っていくことが大切</p>

会長	である。これ（計画）は、早く作り上げる必要があると恵那市の視察で学んだ。骨太の将来像があれば、皆さんで毎年考えていくことができる。このままでは行き詰ってしまう可能性がある。現在市では地域自治区が10か所ある。人口・面積等で予算配当されている。その割振りについても見直しも考えられるはずである。自分の地域を考えていけば、必要な予算が見いだせていくので今後も皆さんで考えていきたい。
会長	<p>来年度残られる方引き続き、そして勇退される方はしっかり引き継いでいただきたい。委員が終わっても我々のやってきたことを益々発展していくような形でお力沿いをいただきたいと思います。これにて、みなさんの意見のまとめとさせていただきます。</p> <p>【終了】</p>